

病院長挨拶



皆様とふだんからのお付き合い

今年も9月の休日に秋葉原において、全国から医療関係者のみならず、行政、住民の方々約300名ほどが参加して「地域医療フォーラム」が開催されました。小山からも住民や市職員の方々がバスを貸し切って参加しました。新小山市民病院が地方独立行政法人化した4年前、自治医大の梶井教授によって「地域医療の小山モデル」をテーマに本フォーラムが企画されました。小山市長をはじめ、「小山の地域医療を考える市民会議」のメンバーなど多数の小山市民が参加し、我々に多くの示唆と刺激が与えられました。翌年も、その進捗状況をテーマにして、全国の各領域出身の参加者と交流しました。そして、今年「地域包括ケア」がテーマでしたが、前段で新小山市民病院が、独法化後、新病院を完成するとともに健全経営に変換したことを報告しました。後半の全体会での討論では、住民としての活発な発言が小山市民の参加者から相次ぎ、いかに小山の住民が地域医療を自分たちの問題として捉えているかを全国の人々に印象付けました。医療の主役は住民です。しかし医療ほど、身近な人が病気にでもならない限り、大多数の健康な人には一見遠い出来事であり、かつ内容が専門的で正確な情報を得にくいという側面があります。それでいて、自分や家族が病気になったときは、情報不足で不安が先立ち、冷静な対応ができにくいのも事実です。だからこそ、私たち医療従事者と一般市民の方々のふだんからの交流がとても重要です。これからも私たちは、各種市民公開講座・シンポジウム、小山の地域医療を考える市民会議、おやま地域医療健康大学、病院ふれあい祭り、病院ボランティア活動、各種の病院広報など、様々なルートを通じて、皆様とふだんからのお付き合いをしたいと考えています。



平成28年12月

新小山市民病院 理事長・病院長 島田 和幸

ボランティアあつての市民病院！

病院玄関前には、可憐な花に囲まれた花時計。その東側のイングリッシュガーデンの4角には、白、赤、青、黄の数多くの花々が咲き誇ります。患者さんのために少しでも安らぎを感じて欲しいとの思いで設計された「あしなりガーデン」は当院の誇りです。

草の生い茂る夏の季節でも、いつも手入れが行き届き綺麗になっていることに思わず感謝してしまいます。何故か・・・？それは、多くのボランティアの方が毎月2回、除草や花摘みを行っていただいているからです。毎回、20人ほどの方が、嬉々として参加していただいております。

また、玄関付近にはエプロン姿で患者さんの案内等をしていただいているグループがあります。ボランティア団体「野のはな」の方々です。

活動の内容は、車椅子等の乗降、院内の案内、再診受付機・自動精算機の利用案内などで、患者さんへの大きな手助けをいただいております。

その他に、レクリエーションボランティアとして「なごみの会」「なつかしい童謡の会おやま」の方々が、3Fディールーム一杯を利用して、患者さんの運動支援を行っています。

その他としては、隔月開催の音楽ボランティア、市民ギャラリーとして絵画、写真、絵手紙等の作品展示も行っています。

このように、活動に少しでもご興味のある方は一緒に参加してみませんか。



病院からのお願い（ご面会について）

患者さんのご面会について、面会時間は下記の通りとなっております。時間内でのご面会をお願い致します。

曜日	面会時間
平日	午後 2 : 00 ~ 8 : 00
土・日・祝日	午後 1 : 00 ~ 8 : 00

総合案内（正面玄関入って左手）で面会受付を行い、「面会証」を受け取ってから病棟に上がって頂きますようお願い致します。お帰りの際には、必ず「面会証」を総合案内（面会受付）に返却していただきますよう、お願い致します。

患者さんのご家族の方は、患者さんが入院される際に病棟で「付添証」が交付されますので、来院される際には、必ずそれを付けて受付に提示の上、入場していただきますようお願い致します。

◇ その他の注意事項

- ▶ 病室、面会の可否は総合案内にて必ずご確認ください。
- ▶ 特別な事情で、時間外にご面会をなさりたい方は、主治医または病棟看護師長の許可を受けてください。
- ▶ 患者様の容態、その他の理由で面会をお断りすることがございます。
- ▶ 入院している方の安静や治療の妨げないよう、面会は決められた時間内に手短かにお願いいたします。
- ▶ 12歳以下のお子様は病気に対し抵抗力が弱いので、特別の時以外のご面会をご遠慮ください。
特別な場合でもお静かにお願いいたします。
- ▶ 病室内での飲食はお断りいたします。
- ▶ 敷地内禁煙です。喫煙はお断りいたします。
- ▶ 感染防止の為、生花の持ち込みは、ご遠慮頂いております。
- ▶ インフルエンザ等の流行時期には、マスク着用・手指消毒をお願い致します。風邪など伝染性疾患の方はご遠慮下さい。

※「面会証」及び「付添証」が確認できない場合、職員がお声掛けさせていただく場合がございますので、予めご了承くださいませ。

身体障害者補助犬の受け入れ

身体障害者補助犬の認定を受けた盲導犬、聴導犬、介助犬の同伴を受け入れております。なお、補助犬以外の動物（セラピー犬含む）同伴のご来院はお断りしております。



1. 受け入れ可能な身体障害者補助犬の種類

1. 盲導犬
(目の不自由な人をサポート)
2. 介助犬
(体が不自由な人の暮らしをサポート)
3. 聴導犬
(耳が不自由な人へ音を運ぶ)

2. 補助犬を同伴して来院される方へ

必要に応じて確認させていただきます。

- ① 「身体障害者補助犬健康手帳」
- ② 「身体障害者補助犬認定書」
- ③ 予防接種の有無
- ④ 表示札（介助犬・聴導犬のみ）

3. 院内での身体障害者補助犬の同伴可能・禁止区域

● 同伴可能区域

- ・ 1F：ロビー・外来待合室・診察室・中央処置室・カフェ売店（セーブオン）・患者支援センター・エレベーター・多目的トイレ
- ・ 3F：ラウンジ・スカイデッキ
- ・ 4F：ラウンジ

● 同伴禁止区域

手術室・HCU・調理室・レントゲン室・検査室・生理機能等の特殊検査室・CT, MRI等の特殊検査室・病室・予防医学センター（補助犬は入れませんが、健診・ドックの受け入れは可能です）

病院のまわりが整備されました

病院の東側と南側にある「おやま思いの森」は、様々な世代の人々が安心して健康づくりに取り組めるよう小山市により整備された公園です。病院南側は635mのウォーキングコースがあり、またディスクゴルフコースが常設されております。東側には1225mと480mのウォーキングコースがあります。ウォーキングコースにはゴムチップ舗装がされており、足への負担を和らげるつくりになっています。一部で健康遊具などの整備がまだ済んでいないようですが、公園は既に解放され駐車場やトイレなども整備されておりますので、ぜひ健康づくりにご活用ください。



※何か問題があれば遠慮なくお近くの職員にお声かけください。